

## 日本医史学雑誌 第63巻 総目次

### 原 著

- オランダの脚気研究  
 —— I. クリスティアーン・エイクマンの脚気研究と高木兼寛の海軍兵食改革に  
 対する評価——…………… 山下 龍, 相川 忠臣 3
- 19世紀における西洋美術解剖学の歴史  
 ——日本の美術解剖学の前史として——…………… 加藤 公太, 坂井 建雄 23
- 華岡青洲の門人・小田順亭(魯庵)による華岡流麻酔法を用いた手術事例  
 ……………… 金谷 貢, 金谷 桂子 263
- 華岡青洲による「瘍科神書」の成立とその各種写本に関する研究…………… 松木 明知 275
- 「乳岩姓名録」によって判明した春林軒の乳癌手術に関する新知見…………… 松木 明知 371
- 橋田邦彦の「医」の思想と澤瀉久敬の「医学の哲学」  
 ——昭和前期の医療倫理教育に関する予備的考察——…………… 勝井 恵子 389
- 日独戦役における海軍病院船「八幡丸」の医療活動…………… 柳川 鍊平 407
- 壬生藩医五十嵐家に伝わるもう一つの解剖図『(異種)解体正図』の考察  
 ……………… 稲葉未知世, 田所 望, 西山 緑, 中野 正人 427

### 研究ノート

- 森鷗外の長子於菟の片影——台湾とのかかわりを中心に——…………… 王 敏東 43
- 華岡青洲の「乳岩準」および「乳岩準附録」の成立に関する一考察…………… 松木 明知 53
- 新出の中川修亭編「麻薬考」写本3本の書誌学的検討  
 ——「麻沸考」の成立と7種の写本の系統——…………… 松木 明知 61
- 「内外合一」を唱えたのは華岡青洲でなく仁井田好古である…………… 松木 明知 293
- 関東大震災と明治大正女医  
 ——大正12年『日本女医会雑誌第21号』より——…………… 福嶋 正和, 藤田 慧子 301
- 菅 茶山および諸家による華岡青洲の讃…………… 松木 明知 461

### ひろば

- 医事史料としての『吾園叢書』——2016年10月例会報告より——…………… 三崎 裕子 71
- 黒川文哲と西南戦争…………… 黒川 達郎 315
- 歴史をあむということ——2017年1月例会報告より——…………… 岡田 靖雄 321

### 資 料

- 合田強の『西洋医述 巻四』の解題と翻刻…………… 板野 俊文, 田中 健二 146
- 19世紀西洋における美術解剖学書年表…………… 加藤 公太, 坂井 建雄 77
- 池田文書の研究(57)…………… 池田文書研究会 93
- 青山胤通家関連文書(4)…………… 青山文書の会 103

合田強の『西洋医述 五』の解題と翻刻……………	板野 俊文, 田中 健二	360
ポンペによる日本の野蚕ヤママユに関する報告について……………	須長 泰一	325
池田文書の研究 (58) ……………	池田文書研究会	331
合田強の『紅毛醫述 卷一』の解題と翻刻……………	板野 俊文, 田中 健二	528
病院船「八幡丸」図譜……………	柳川 鍊平	473
青山胤通家関連文書 (5)……………	青山文書の会	495

## 記 事

### 消 息

永富独嘯庵 250 回忌……………	黒川 達郎	113
何故永富独嘯庵は蔵鷺庵に埋葬されたか……………	黒川 達郎	341
Basham Medical Award ……………	松岡尚則, 安部郁子	507
例会記録……………		114, 344, 508

### 例会抄録

新たに発掘された養生所遺跡の保存について……………	相川 忠臣	115
牛痘伝来をめぐる一考察……………	青木 歳幸	116
江戸時代までに渡来したヨーロッパ医学の実像……………	坂井 建雄	117
石館守三博士の生涯から教えられるもの： 3つのお仕事に焦点を絞って……………	森本 和滋	119
日本の鶏病の歴史……………	佐藤 静夫, 佐藤 国雄	120
なぜ歯科医学は大学学部から除外されたか ——大正期大学令とその成立過程——……………	金子 讓, 吉澤 信夫 片倉 恵男, 福田 謙一, 上田 祥士, 齊藤 力	122
学校看護婦の再教育 ——全国学校看護婦講習会に焦点をあてて——……………	滝内 隆子, 岡本 千尋	123
水島治夫の府県別生命表と旧植民地生命表, 琉球政府生命表……………	逢見 憲一	344
エボラウイルス病から学ぶ事……………	加藤 茂孝	509

## 書 評

香月牛山原著, 中村節子翻刻・訳注 『小児必用養育草——よみがえる育児の名著——』……………	平尾真智子	124
吉元昭治著『内経・神農本草経 分析』……………	小林 健二	126
大野肅英著『歯』……………	宮武 光吉	346

### 書籍紹介

日本薬史学会編, 奥田 潤・西川 隆編集代表『薬学史事典』……………	坂井 建雄	127
川端美季著『近代日本の公衆浴場運動』……………	永島 剛	128
加藤四郎編著『小児を救った種痘学入門—— Jenner の贈り物——』 ……………	渡部 幹夫	129
堀田国元著『ディスカバー 岡見 京』……………	小田 泰子	130

鈴木五郎, 米田該典著『医史跡を訪ねて』……………	坂井 建雄	131
ピエール・フォシャール著, 高山直秀訳 『歯科外科医あるいは歯科概論』1728年版……………	西巻 明彦	347
佐賀医学史研究会編著『佐賀医人伝——佐賀の先人たちから未来への贈り物——』 ……………	相良 隆弘	510
渡部周子著『つくられた「少女」——「懲罰」としての病と死——』……………	青木 純一	511

#### 日本医学会連合 研究倫理委員会の提言

「わが国の医学研究者倫理に関する現状分析と信頼回復へ向けて」の紹介

……………	澤井 直	349
-------	------	-----

投稿規定……………	148, 257, 362, 529
-----------	--------------------

編集後記……………	150, 259, 364, 531
-----------	--------------------

#### 第118回 日本医史学会総会・学術大会 演題目次

##### プログラム

##### 特別講演

特別講演「昭和・平成の医学の歩みを未来へ」によせて……………	猪飼 祥夫	161
I 放射線画像システムの発展史と将来像……………	伴 隆一	162
II 歯科分野の発展と未来展望 ——歯科治療における術者中心のシステムの構築—— ……………	石田 雅司, Daryl R. Beach, 小佐々晴夫	163
III 夢分析:「もの言う分析」から「もの言わぬ分析」へ ——「解釈」から「沈黙」へ——……………	秋田 巖	164
IV 消化器癌に対する内視鏡手術の現状……………	田中 浩明, 平川 弘聖, 大平 雅一	165

##### 一般演題

1 赤木家の人々とその蔵書……………	清水 信子	166
2 池田瑞仙と『唇舌帖』の考察……………	西巻 明彦	167
3 「須佐之男厄神退治図」(葛飾北斎)に描かれた病……………	鈴木 則子	168
4 三国・両晋・南北朝の佚亡医書に見られる灸法記載……………	川端かおり	169
5 明治女医の一側面——鬼才・油川太嘉……………	三崎 裕子	170
6 第二次大戦後のわが国80大学の医学教育カリキュラムにみる “アメリカ医学”の変容……………	逢見 憲一	171
7 頼春風と頼家……………	松岡 尚則, 田中耕一郎, 別府 正志, 並木 隆雄	172
8 東福寺荘厳院にある吉益東洞と中西深斎の墓の現状について……………	黒川 達郎	173
9 戊辰戦争における銃創看病人の始まり……………	鈴木 紀子	174

- 10 森祐晴と泊雲塾…………… 飯塚 修三 175
- 11 明治政府お雇い外国人医師スクリバ博士の人物像と人柄  
——その生涯と家系—— …………… 高橋日出雄, 高橋 薫 176
- 12 細川忠興の眼病と江戸時代初期の眼科…………… 谷原 秀信 177
- 13 老官山漢墓出土『六十病方』の知見…………… 真柳 誠 178
- 14 讃岐尾池家, 備中赤木家の資料を中心とする18世紀瀬戸内地域の  
医学に関する考察 …………… 町 泉寿郎, 中澤 淳 179
- 15 中国伝統医学と道教(第37回)「道教と禪」…………… 吉元 昭治 180
- 16 易経と東洋医学との関わり…………… 権藤 寿昭 181
- 17 時代と実用性から見た乃木式義手の検証  
——作業療法の視点から—— …………… 木村奈緒子, 鈴木 紀子 182
- 18 明治期日本の職人の製作した皮下注射器  
——佐倉市所蔵・佐藤恒二旧蔵資料から—— …………… 月澤美代子 183
- 19 合田強の『医道聞書』について…………… 板野 俊文 184
- 20 宮崎の風土病…………… 大西 雄二 185
- 21 日本の醫制へのオランダの医療監理法の影響  
…………… 相川 忠臣, ハルメン・ボイケルス 186
- 22 鹿児島島の医療史について…………… 園田 真也 187
- 23 台湾総督府文書にみる日本統治下台湾における精神病患者監護法  
および精神病院法の実施 …………… 橋本 明 188
- 24 済生学舎を創設した長谷川泰の思想的系譜  
——鶴殿春風の果たした役割—— …………… 殿崎 正明, 山本 鼎 189
- 25 『精神障害者問題資料集成(戦後編)』の構想…………… 岡田 靖雄 190
- 26 外科医アストリー・クーパー卿の教え…………… 柳澤 波香 191
- 27 東京薬科大学所蔵の先哲遺墨…………… 小曾戸 洋 192
- 28 京都帝国大学医科大学の医化学講座初代教授荒木寅三郎と  
その一門について …………… 中澤 淳 193
- 29 近代初期の医学書誌目録における「医学学習指南書」の  
記載について …………… 澤井 直 194
- 30 賀川玄悦の学統——賀川嫡家と大阪賀川家との関係について…………… 今井 秀 195
- 31 東洋女子歯科医学専門学校校長・宇田尚(第3報)…………… 永藤 欣久 196
- 32 わが国の医師免許制度の法制化について  
——『吾園叢書』所収「医師営業規則」草案より—— …………… 樋口 輝雄 197
- 33 敦煌卷子医書2点の綴合…………… 沈 澍農 198
- 34 「元氣」と「原氣」考…………… 王 明強 199
- 35 影宋本『重廣補注黄帝内經素問』版本諸問題について…………… 王 旭東 200
- 36 『経絡明弁』について…………… 鶴田 泰平 201
- 37 指圧術について…………… 清野 充典 202

- 38 『十五指南篇』診切指南篇所載の脈法記載について…………… 中川 俊之 203
- 39 江戸期河内地方の儒医たち その日常生活について…………… 田中 祐尾 204
- 40 宇治田雲庵『医学弁害』(1680)の「病家類」にみる  
医の実践対象としての病家…………… 平尾真智子 205
- 41 傷寒雑病論以降、補土派と補腎派の成立についての一考察…………… 莊 明仁 206
- 42 地方藩医の江戸勤学——米沢藩医水野道益「杏陰日録」の検討…………… 海原 亮 207
- 43 研医会図書館所蔵森約之書入れ本『脈学輯要』について…………… 安部 郁子 208
- 44 味岡三伯一門の薬性薬効論：  
『薬性知源』『本草拔書』『薬性記』とその講義録…………… 吉川 澄美 209
- 45 小坂元祐撰『十四経絡發揮広要』について…………… 加畑 聡子 210
- 46 浅田宗伯門人、中野康章にみる漢方医学の継承と古書の蒐集…………… 野尻佳与子 211
- 47 『和脩脈書』について…………… 木場由衣登 212
- 48 岡部素道著『臨床鍼灸治療学』について  
…………… 周防 一平, 小田口 浩, 花輪 壽彦 213
- 49 『香川修庵医談』に残る後藤良山『病因考』の研究  
…………… 星野 卓之, 小田口 浩, 花輪 壽彦 214
- 50 日本における『茶経』の受容について  
——陸羽の卒年と交流を記す資料ほか——…………… 岩間眞知子 215
- 51 新出の香川南洋の門人録について…………… 永塚 憲治, 松岡 尚則 216
- 52 医学のシルクロード…………… 松田 博子 217
- 53 占領期の衛生教育に関する研究  
——“Information Unit”の組織化について——  
…………… 田中 誠二, 杉田 聡, 丸井 英二 218
- 54 20世紀欧米と日本の美術解剖学史  
…………… 加藤 公太, 岡村 太郎, 坂井 建雄 219
- 55 養育院の最も古い史跡：  
明治6年に建立の大雄寺の養育院『義葬之塚』について…………… 稲松 孝思 220
- 56 古代ギリシャ医学(AD3世紀以前)におけるカルキノスの症候論  
…………… 堀 忠 221
- 57 フォルデルマンのオランダ領東インド刑務所給食調査と  
脚気研究との関連…………… 山下 龍 222
- 58 モリソンの伝統医療観…………… 郭 秀梅 223
- 59 ゲーテと医療(第2報)  
——二代の侍医父フーフェラントと子フーフェラントとの関係——  
…………… 鈴木 重統 224
- 60 日本海海戦におけるロジェストヴェンスキー提督の  
受傷状況と治療経過…………… 柳川 鍊平, 坂井 建雄 225
- 61 京都帝国大学医学部における戦時動員と戦後…………… 末永 恵子 226

62	17世紀イギリスにおけるアルコールの害と『オセロー』	遠藤 花子	227
63	医師 村上英俊が編纂した本邦初の仏和辞書「佛語明要」	小林 晶	228
64	京都・岡崎町の解剖場	八木 聖弥	229
65	永松東海と日本薬局方	青木 歳幸	230
66	CDCの歴史から学ぶ事	加藤 茂孝	231
67	山根文策小伝——特にその人脈を中心に——	志村 俊郎, 都倉 武之	232
68	内科学教科書の結核病因についての記述の変遷： ベルツの『内科病論』を中心に	渡部 幹夫	233
69	華岡家へ入門した門人たち ——2200人を上回るわが国最大の医学塾——	梶谷 光弘	234
70	華岡青洲の弟子・小田順亭と帆足萬里の弟子・小田魯庵が 同一人物である証拠の発見	金谷 貢, 金谷 桂子	235
71	『華岡青洲先生及其外科』収載の「華岡青洲先生春林軒門人録」の 期日は入門日である	金谷 桂子, 金谷 貢	236
72	「活物窮理」の四文字が華岡青洲の標語である	松木 明知	237

## 誌上発表

73	『万安方』と『福田方』におけるいわゆる「経外奇穴」について	橋本 史代	238
74	天野芳太郎氏から秋田義雄博士に贈られたプレインカの頭蓋骨	猪飼 祥夫	239
75	『診家枢要』について	宮川 隆弘	240
76	耳鳴について	三浦 喬	241
77	『鍼灸遡洄集』について	岩田源太郎	242
78	『経験漢方処方大成』について	坂田 幸治, 小林 義典, 小田口 浩, 花輪 壽彦	243
79	森立之『素問校注』の巻一について	澤谷 直子	244
80	万全の鍼灸	橋本 典子	245
81	お雇い外国人医師 ショイベの素顔 ——「愛するお母様！」へ「あなたの息子ポート」より——	葉山美知子	246
82	チャーホフの作品における医師像	藤倉 一郎	247
83	西鶴作品にみる身体に関する語（五）	計良 吉則	248
84	『緒方洪庵歌集』にみる「老」のうた	小曾戸明子	249
85	『脈賦』について	水溜 亮一	250
86	『皇国名医伝（正編）』の版本について	吉岡 広記, 山田 恵美	251